

解体業者の皆さまへ



冠水車から回収したエアバッグ類は 取り外してタグに青丸を付けてください!!

台風や豪雨等によって冠水した車両から回収したエアバッグ類は、インフレーター等が破裂したり、通電後しばらく経ってから作動する等、異常作動する事が報告されています。

解体業者の皆さまや、再資源化施設の作業員の安全確保・設備の損傷防止の観点から、**冠水車は必ず取外回収し、水濡れ品である事が判別できるよう、今後は青丸をつけて引渡すようご協力をお願いいたします。**

<業務の手順>

①水濡れ品判別方法

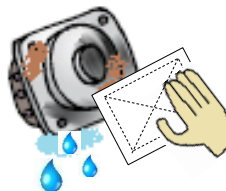


冠水車から回収した
エアバッグ類

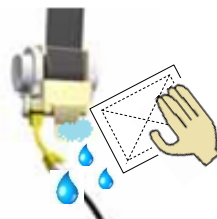


過去に濡れた形跡がある
又は、現在濡れている
エアバッグ類

②拭き取る



乾いた布で拭き取る

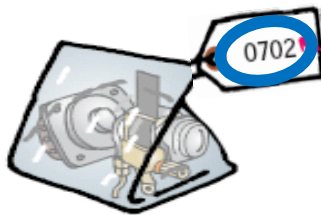


③車台番号をタグに記載し、青丸を付ける

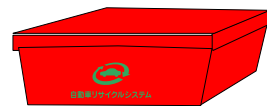
車台番号：TN35-680702



車台番号の4桁以上を
記載し青丸で囲う



回収袋に荷札を取り付ける



回収ケースに収納



POINT

リコール対象車台から回収したエアバッグ類は、赤丸で囲って下さい。お間違いのないようご注意ください。
万が一、事故等が発生した場合には、現場を保存(写真等による保存でも可)の上
速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

自動車再資源化協力機構 (自再協)

TEL: 03-5405-6155 / E-mail: info@jarp.org